

<新型コロナ>ワクチンの接種、埼玉県知事が呼びかけ 4月からは有料化

2024/1/12 東京新聞



新型コロナウイルスワクチンが4月から有料化するのを前に、埼玉県の大野元裕知事は11日、自ら5回目の接種を受け「高齢者や基礎疾患を持つ人はまだリスクがあるので接種の検討を」と呼びかけた。

今回の接種期間は昨年9月20日から今年3月31日までで、今月7日までの接種率は21・8%、65歳以上では53・5%という。大野知事は接種後「ワクチンは十分な量があるが、駆け込みでの接種があると不測の事態もありうる」として希望者には早めの接種を求めた。若者などの接種率が低下していることについては「若い人も含めて、副反応などのリスクと打たないリスクを検討して」と話した。

県内の定点医療機関あたりのコロナ感染者報告数は昨年11月から7週連続で増加しているが、大野知事は「現時点では波になっていないという理解」とした。(飯塚大輝)

